

授業科目名	乳児保育Ⅱ	担当教員名	森下 真由美
必修/選択	必修(保育士資格)	開講学年・学期	1年 後期(年間開講数 2講座)
科目区分	保育に関する科目	単位数	1単位
施行規則に定める科目区分等	保育の内容・方法の理解に関する科目(別表1)	授業方法/担当形態	演習 / 単独
		特記事項	※実務経験のある教員等による授業 保育士として長年にわたる実務経験を活かして、具体的な実践記録を紹介して授業を行っている。
授業の到達目標	(1)3歳未満児の発育・発達過程や特性を踏まえた援助や関わり の基本的な考え方について理解する。 (2)養護及び教育の一体性を踏まえ、3歳未満児の子どもの生活や 遊びと保育の方法及び環境について、具体的に理解する。 (3)乳児保育における配慮の実際について、具体的に理解する。 (4)上記1～3を踏まえ、乳児保育における計画の作成について、具体的に理解する。 ※「乳児保育」とは、3歳未満児を念頭においた保育を示す		
授業の概要	新生児～二歳児の成長発育や課題を理解し、乳児保育の目標とねらい及び、保育内容における実践等の知識や技術を習得する。 また、乳児の発達過程における玩具の提供の大切さを考え、感覚・情緒・社会性及び子育て支援等の保育の実践からその対処を学ぶ。		
テキスト	「資料でわかる乳児の保育新時代」乳児保育研究会編著(ひとなる書房)		
参考書・参考資料等	「平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」(株式会社チャイルド本社) 『新訂 見る・考える・創り出す 乳児保育』(明文書林)		
成績評価の方法	参加意欲…10% 小テスト…20% 提出物…20% 定期試験…50%		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	乳児保育の基本 子どもと保育士等との関係の重要性 個々の子どもに応じた援助や受容的・応答的な関わり		
第2回	子どもの主体性と自己の育ち 遊びを中心とした乳児保育の内容と方法 手作りおもちゃについて		
第3回	あそびと環境 あそびにおける保育士の役割 子どもの体験と学びの芽生え		
第4回	乳児保育における子供の発育・発達を踏まえた生活 基本的生活のないよう方法 小テスト①		
第5回	子どもの一日の生活の流れと保育の環境 個々に配慮した生活リズム		
第6回	子どもの生活やあそびを支える環境の構成 手作りおもちゃ発表①		
第7回	子どもの生活やあそびを支える環境の構成 手作りおもちゃ発表②		
第8回	乳児の発育・発達を踏まえた生活と援助の実際 食事における配慮事項 排泄における配慮事項		
第9回	乳児の発育・発達を踏まえたあそびと援助の実際 遊びのあり方と保育実践		
第10回	子ども同士の関わりとその援助 保育の中で乳児の発達を見つめる視点		
第11回	乳児保育における配慮の実際 乳児保育担当者の実際		
第12回	集団での生活における配慮 環境の変化や移行に対する配慮 小テスト②		
第13回	乳児保育における計画の実際 子どもの姿・活動の記録		
第14回	全体的な計画から指導計画へ 指導計画を作成するときのたいせつなこと		
第15回	さまざまな指導計画 個別的な指導計画と集団の指導計画 乳児保育における配慮事項まとめ		
定期試験	筆記試験		